

さんいく 恭

賛育会後援会だより 2020年7月号・第100号

賛育会後援会事務局・〒130-0012 東京都墨田区太平3-17-8 TEL 03-3622-7614・編集発行者 木村 庸五

感謝とお願い

賛育会後援会長 木村 庸五

2019年度の賛育会後援会の活動を終わりました。当初は、賛育会病院の建て替えを応援するために、また賛育会の地域・社会貢献活動を支えるために後援会としてできる限りの後援活動を行ってまいりましたが、思いがけない大きな出来事が続き、課題も増え、後援会がいつそう頑張らなくてはならなくなりました。しかしながら、多くの方々の多大なご協力により、活動を盛り上げていただいたことを深く感謝いたします。



昨年10月の台風19号による千曲川の氾濫で甚大な被害を受けた豊野事業所の復興支援のため推進してまいりました募金活動は、後援会関係の皆様、諸団体、教会、企業、職員、利用者をはじめ幅広い方々のご協力により、直近で5500万円を越える寄付が寄せられています。この募金活動にご協力くださった方々に深く感謝申し上げます。16億円という被害実額の大きさを考えますと、今後もさらなる支援の継続を続けなければなりません。

募金活動の一環として計画されておりました豊野事業所復興支援チャリティーコンサートの、3月19日のトリフォニーホールでの公演および5月15日の長野県県民文化会館での公演が、ともに、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、残念ながら中止せざるを得なくなりました。後援会のチャリティーコンサートにいつも全面的ご協力・ご支援くださっている玉の肌石 嶮および大谷康子様には心より感謝申し上げます。

豊野における復興事業のためには、元利用者のご家族や近隣住民の方々がご協力くださり、職員とともに奮闘してきてくださったことにも深く感謝いたします。

新型コロナウイルスの感染の広がり、緊急事態宣言の発出などの影響もあり賛育会も厳しい困難に直面していますが、これらの困難を乗り越えて豊野事業所の復興、病院の建て替え推進が順調に行われるよう、今後も賛育会を支えるため広く支援を訴え続けてまいりたいと存じます。

題字「さんいく」は、元賛育会後援会名誉会長故湯浅恭三氏の筆です

2019 年度 事業報告

豊野事業所復興募金に 1,000 名近くの方々から 5,500 万円を超える寄付をいただきました

社会福祉法人賛育会、後援会、職員、協力者による「賛育会豊野事業所復興募金委員会」を組織し、募金をお願いしたところ 3 月末日まで、延べ 908 名（個人・団体数）の方々から、55,696,552 円の募金・寄付をいただきました。この内、後援会関係の寄付は、14,416,731 円でした。詳細は別誌「賛育会豊野事業所復興募金 中間報告書」をご覧ください。今後、報告書の送付や持参など通じて、ご協力いただいた方々や団体・法人へのお礼を丁寧に行う予定です。

この豊野事業所被災の出来事は、もちろん賛育会全体の将来構想に大きく影響する出来事であり、今後も大きな支援を必要としています。折もおり、未曾有の新型コロナ禍で世界全体の生活自体のあり様が模索されつつあるとともに医療・福祉への影響も計り知れないものがある中ではありますが、今回の豊野事業所の被災を通じて豊野地区の医療・福祉の柱として、地域・社会貢献活動の拠点としてなくてはならない存在であることが改めて認識されている豊野事業所の支援に取り組みます。

チャリティーコンサート 2019 を実施、445 万円を病院建て替えのために寄付できました

今年で 12 回目を迎えた賛育会チャリティーコンサートを 10 月 25 日に「すみだトリフォニーホールで開催いたしました。今年もヴァイオリンの大谷康子さん、ピアノの藤井一興さんの出演に、ゴスペルグループのザ・ソウルマティックスの皆さんが加わり終始華やかであり、また、出演された皆様のご尽力のおかげで、一体感のあるコンサートとなりました。当日は 1,302 名の来場者があり、協賛企業も 103 社（111 口）にのぼり、収益金 4,456,919 円を賛育会病院の建て替え費用として、寄付することができました。

また、このコンサート直前に台風 19 号で被災した豊野事業所の被害状況をロビーに展示し、募金をお願いしたところ 413,170 円が集まりました。



2019 年度一般会費・寄付・募金として 101 名の方から 202 万円が寄せられました

2019 年 10 月以降の募金・寄付については、その殆んどが豊野事業所復興への募金となりましたが、豊野以外の一般の募金・寄付・会費は年間を通じて延べ 101 人、総額 2,021,742 円のご協力をいただくことができました。感謝申し上げます。

2019 年度決算報告

(単位：円)

収入の部		支出の部	
会費収入	357,142	旅費交通費	83,170
通常寄付	1,664,600	印刷製本費	35,342
豊野復興募金	14,416,731	通信運搬費	70,100
その他収入	616,671	広報費	891,368
		手数料	403,886
		その他	214,975
収入合計	17,055,144	支出合計	1,698,841
収支差額	15,356,303		

この決算報告（収支計算書）にありますように、収入合計 17,055,144 円に対し支出合計 1,698,841 円、収支差額 15,356,303 円となりました。

この収支差額 15,356,303 円の内 14,416,731 円は豊野復興募金（指定募金）に使われ、地域・社会貢献のために 939,572 円が使われることとなります。

皆様のお支えに感謝いたします

2019年度(2019.4.1～2020.3.30.) 賛育会後援会 一般寄付・会費納入者 * 敬称略、順不同

* 豊野事業所復興募金寄付者は別表（「賛育会豊野事業所復興募金中間報告書」に添付）をご覧ください。

法人・企業・学校・教会等

(株) 教文館
 公益財団法人 東京大学学生キリスト教青年会
 日本基督教団 信濃村教会
 日本基督教団 下谷教会
 日本基督教団 白鷺教会
 日本聖公会 聖アンデレ教会
 聖路加国際病院礼拝堂
 日本基督教団 玉川教会
 日本基督教団 ひばりが丘教会
 日本基督教団 松戸教会
 日本キリスト教会 横浜海岸教会
 日本基督教団 四谷新生教会
 女子学院
 東洋英和女学院中高部宗教委員会
 日本聾話学校
 明治学院高等学校
 (有) 大正胞衣社
 (有) ながしま茶園
 池新田モータース (有)
 エースプリント
 さるえこどもクリニック
 シナジーワーク・プランニングセンター
 清風園音楽クラブ
 本目商事 (株)

個人

東 知里 柴田 光昭 萩野谷 克範
 栗村 洋一 島田 茂 橋本 章
 生川 鉄兵 島根 慶一 濱口 吉右衛門
 生田 厚子 新川 智恵子 原 研二
 磯崎 むつみ 杉浦 広隆 平野 昭宏
 市川 祐三 杉本 理恵 藤永 敬士
 伊藤 多恵子 鈴木 茂 北城 恪太郎
 上島 素子 鈴木 満幸 保科 弘毅
 牛島 和夫 須藤 たかえ 堀 健二
 遠藤 仙子 住田 学 堀家 世司
 大口 邦雄 全生庵 平井正修 本城 智子
 大島 誠 杣谷 奈穂美 松井 和榮
 萩野 瑞 高橋 紀久雄 松岡 裕子
 川中 せつ子 滝口 ゆみ 三浦 真
 黒川 次郎 武田 すぎ子 村上 俊一
 古賀 節彦 田中 和枝 桃井 昭男
 小林 和子 田中 昇次 森重 勝
 小林 正和 谷口 博大 森山 薫
 小林 道彦 月本 昭男 八島 茂
 齋藤 總衛 土生 純子 山辺 和子
 齋藤 實 寺内 和代 油井 直次
 佐藤 葉子 鳥羽 ノリ子 吉田 信子
 澤渡 要 長島 章 吉松 久子
 柴田 和子 中島 誠 匿名希望 (1名)

皆様方の支援が地域・社会貢献活動に活用されました！

(2019年度寄付金の使用報告)

2019年度寄付金は、2,830,655円でしたが、次のように活用されました。

活動名	金額(円)
いのちの授業	300,000
すみだジャズフェスティバル	80,000
清風園(ヤキイモプロジェクト、賛育会ビブス、にこにこ清風食堂)	410,000
第二清風園(おれんじドア町田、鶴川やってみる会)	500,000
東海清風園(オレンジカフェサロン活動「よつばの家」)	150,000
相良清風園(「ちよっくら処」の食事会)	104,720
豊野事業所(サロン活動、とよのスマイル幸腹食堂、避難所近隣等への炊き出し支援、近隣被災宅清掃支援活動)	677,175
外国人医療費未収金補填	300,000
地域活動・社会貢献活動に関する活動報告書作成	308,760
合計	2,830,655



上:よつばの家
左から:
いのちの授業
鶴川やってみる会

豊野の支援活動
左から:
炊き出し支援
被災宅清掃支援



～引き続きお支えをお願いいたします～